

「いいね！マン」 (はぎま隆治)

誰 唱歌、音楽の時間には昔の清掃は口ずさみながらうった歌、青春時代の歌、外の曲、懐メロなどなど。ほとんどもなじみ曲で、メロディーも浮かんでくる。「青い山脈は中学校の運動会で、うれし恥ずかし、女生徒の手を握りながら懸命に練習したことを思い出す。今更ながら、わが人生には歌が随所にちりばめられていたことを実感した。」

話は変わる。老化現象について、昼食の献立を2時間後には忘れていることもあるし、パート先で清掃済みの廊下を再度モップしそ

うらやましい限り

国をあげて支援
うらやましい限りで

す
— 県民
神鋼殿
(北海道・あのね)

の相互作用、基地
て、沖縄が肌で感
米国隷属で主権も
い日本の「戦後史
全国に示したのは
国際情報局長孫崎
国政策に従わぬ政

国民選択

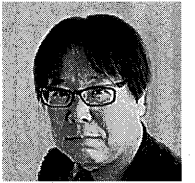
し、従う政治家を
公国支配を確立して
不聡(政治学)も永
で補完した。しか
その正体を目をつ
した。それが今衆
の結果だと思つ。

選挙が政権の是非を問うた
とすれば、野党分裂はどつあ
れ、与党大勝は安倍政権を承
認した。「謙虚に」の言葉と
は裏腹に、野党時代の自民党
が民主党政権に承認させた国
会質問時間配分野党8対与党
2を、与党になった今、逆転
しろと提案する奮りを見せ
る。森友、加計学園問題も消
え、安倍首相の「国民はすぐ
忘れる」が立証された。

9条骨抜きが最終目的の現
政権は、憲法改正を米国の押
し付け憲法だからと理由付け
してきたが、実は1951年
既に米国は日米安全保障条約
に日本国憲法(9条)は障害
であり問題だとし、日本の軍
(那覇市、大学教員、63歳)

事力を強化し米国や同盟の戦
争に加担させるべしと述べて
いる。つまり憲法改正案も集
団的自衛権も51年からの米
の悲願を叶えたいにすぎない。
テロ対策と称しプライバシー
の侵害や情報を隠蔽する米
国に習い、CIA元職員スノ
ーデン氏がテロより風呂場で
の転倒死の確率が高いと言っ
た。日本で、テロを理由に特定
密保護法や共謀罪も可決し
た。主権回復が復讐目的でも
あった沖縄は辛うじて反発し
たが、米国に追従し核軍縮も
拒む自公政権を選択した国民
は隷属国家であり続ける選択
をしたと言える。

琉球新報 2017年11月7日



東恩納 厚

東恩納組 代表取締役会長

炎(かきうい)の見る間
に変わる朝ぼらけ、冷たい
風に襟を立てる。木枯らし
の緑葉揺らし山茶花の、赤
冬が始まる。

医師を辞めて1年になる。
あつという間で、これを夢
のまた夢と言つのであろう。
一日一生の覚悟でいて
も、過ぎ去りし日々は夢か
現か覚えが無い。
無我夢中である。

南風

我成すことは、弊社を人
や世に必要とされる企業に
育てることである。
また、社員や協力業者と
その家族を、物心共に豊か
にすることである。
その為に、事を成し事を
進めていく。

人に尽くす

会社を社会の公器に戻す
べく、財務内容をガラス張
りにした。
従来の建てては壊すの
Buildの建設業から
脱却し、建築物の持続的使
用を目的とした高いへと業
態を変えた。
福利厚生を充実させ給与
を増額し、社員を大切にす

る人づくり企業になった。
税金を払えるようになった。

経営者の中には、「どうせ
税金で取られるのだから、
経費で使った方が良い」と
言う人がいるが、私はそう
は考えない。
頑張つて赤字なら致し方
無いが、税金を払つことは
企業の大きな社会的責任で
あり社会への貢献である。

私は、最澄の一燈照隣万
燈照国に思いを同じくす
る。ひとつの灯りは隣しか
照らせないが、万の灯りに
なれば国をも照らすことが
出来よう。私達は、その一
灯でいたい。これからも法
律を遵守した適正な大き
な利益を出し、沢山の税金
を払っていく。

医療も企業行動も人に尽
くすのが仕事である。
私達は、変わらず人に尽
くす企業で在りたい。
なせば成る
為さねば成らぬ
何事も
成らぬは人の
為さぬなりけり
鷹山

投稿規定 声・ネットワーク400字、論壇1000字、ティータイム600字。住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記。〒900-8525 那覇市天久905。原稿は琉球新報社オピニオン係に郵送。ファクス098(865)5234、メールkoe@ryukyushimpo.co.jp 問い合わせは同係 ☎098(865)5175。他紙との二重投稿は厳禁。掲載の可否についての問い合わせには応じかねます。「うそっばち」は社会部ファクス098(865)5222。